

# 第42期 報告書

(2019.3.1 ~ 2020.2.29)

## イオン北海道株式会社

(証券コード 7512)

### 株主の皆さまへ

## 新生「イオン北海道」はこれからもずっと北海道の毎日の暮らしをお手伝いします



代表取締役社長

青柳 英樹

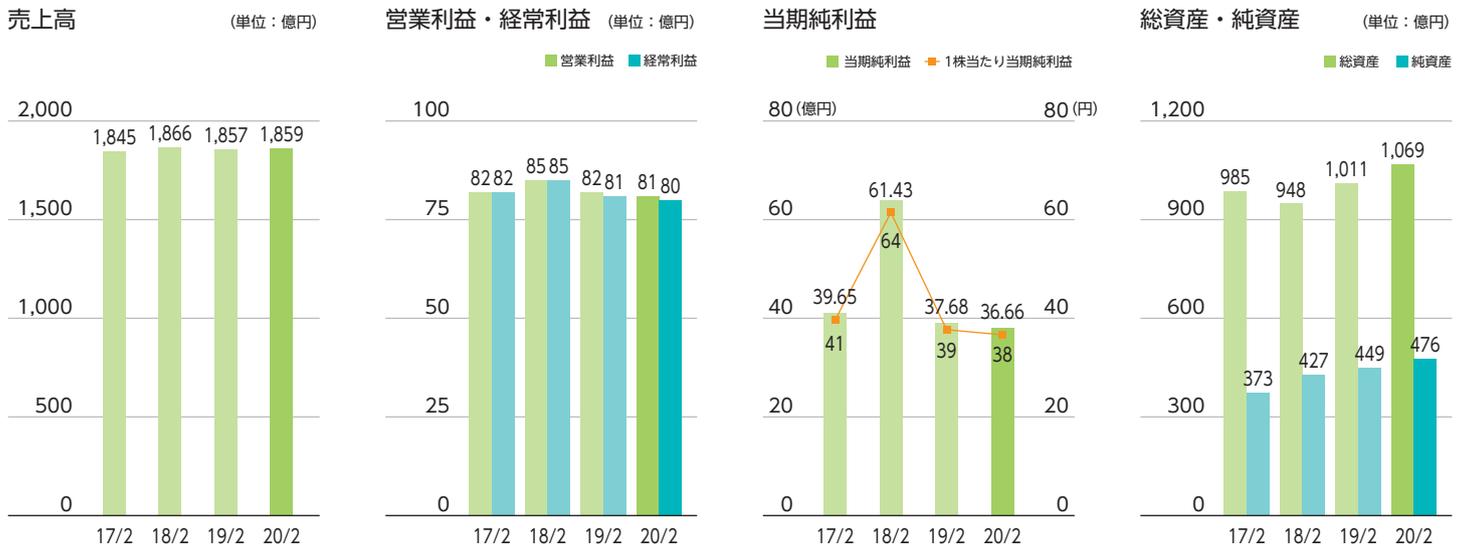
平素より当社経営に関しまして格別のご支援をいただき誠にありがとうございます。

当社は、マックスバリュ北海道株式会社と経営統合し、新生「イオン北海道」として新年度をスタートしました。本経営統合により両社の経営資源を最大限に活かし、厳しい環境変化の中で成長するための強固な経営基盤を確立します。当年度よりスタートする新中期経営計画では、「強い食」の実現を目標に、経営統合によるスケールメリットやシナジーに加え、これまで培ってきた地域との連携により、北海道のイオンだからこそできる商品戦略を推進します。特に、食の「安全安心」と「美味しさ」を基軸に、これまで以上に商品のバリューを高め、お客さまの毎日の食卓にお届けします。また、お買物の利便性を高めるためのデジタルテクノロジーの導入を引き続き加速します。

新たな経営ビジョンを「北海道のヘルス&ウェルネスを支える企業になる」としました。当社の店舗は、お買物だけでなく、地域の皆さまが集い、様々な出会いや体験を通じて、健康な毎日を楽しむ場所にしたいと思います。これからも、まちづくりや環境社会貢献活動を地域の皆さまとともにすすめ、「イオンのあるまちに住みたい!」、そう言っていただけのお店づくりに取り組みます。変わらぬご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

2020年4月

### 財務ハイライト



## トピックス

### 魅力あるショッピングセンターへの取り組み

### ふれあいの生まれるショッピングセンターへ



また、イオン釧路店では、“地域の人が集いふれあいの生まれるショッピングセンター”をコンセプトに、全館をあげてお買い回りしやすい売場レイアウトに変更しました。直営売場では、地場商品の拡充や、ナチュラル＆オーガニックをコンセプトとしたショップを拡大、専門店では道東地区初出店となるテナントを誘致し、フードコートの座席数をこれまでの約1.7倍となる約520席へ大幅に拡大するなど今年度最大の活性化投資を行いました。今後も地域の皆さまのコミュニティ拠点としての魅力あふれる店づくりを進めてまいります。

当社では、多様化するニーズにお応えし、地域No.1のショッピングセンターを目指して、2019年度は、直営店とフードコートやテナントといった専門店が連動した「館全体の大型活性化」や、H&BCやトラベル売場などの「専門店化」の推進を中心に約11億円の活性化投資を実施しました。

イオン湯川店では、オープン以来初めてとなる館全体の大型活性化を実施し、地場商品の拡充や函館初出店となる飲食専門点を誘致するなどフードコートをリニューアルし、活性化後の売上高は売上高前年比118.8%となりました。



### デジタル・シフトの取り組み

### さらなる利便性の向上と顧客戦略の推進

イオン北海道 eショップ  
イオン北海道のインターネットショップ

このマークが目印! eショップ  
WEBで注文!  
お店で受け取り!

eショップでのご注文はこちらから

承り日時 3/25(水)9:00~4/5(日)23:00

スマホでオンライン注文!

お店で受け取り!

イオン北海道のネットスーパー  
ネットで楽.宅.便.

大九州フェア  
¥20.22

### イオンお買物アプリ

AEON

AEON

2019年度はアプリやWEB広告、インターネット販売（ECサイト）などのデジタル投資を積極的に行い、デジタルツールを活用して商品価値を伝える戦略的なマーケティング活動に取り組みました。インターネットショッピングの「eショップ」では、ご注文いただいた商品を店舗で受け取る「店頭受取サービス」の対象企画や商品の拡大を図り、「eショップ」の売上高前期比は2倍に伸長しました。ネットスーパーでは、店舗の販促と連動した企画の拡大や、生鮮商品の掲載見直しをするなどしました。利便性の向上を図り、新たな顧客戦略として取り組んでいる「お買物アプリ」では、セールスや社会催事と連動したクーポン企画、テレビCM、インターネット広告等、露出を拡大したことにより、前期より10万人増え、18万人を超える会員数となりました。

## 旧マックスバリュ北海道の取り組み

## 商圈シェアの拡大、ニーズに対応した品揃え実現やサービスの提供



旧マックスバリュ北海道の取り組みとして、商圈シェアを拡大すべく、函館市に2店舗新規出店しました。地元でとれる鮮度にこだわった商品や地域で親しまれている商品を品揃えするとともに、駅前立地の店舗では、国内外の観光客需要を見込み、お土産品の品揃えや、免税販売、外貨両替機を設置しました。

また、お魚やお惣菜、焼き立てパンの製造工程が見えるよう、オープンキッチンスタイルを取り入れました。製造しているところがお客さまから見る事ができ、安心して購入できるというお声をいただいております。

変化するお客さまニーズに対応すべく、計画的に店舗活性化を実施しました。2019年度は大型の活性化を4店舗実施し、改装後翌月から2月末までの売上高前期比が110.5%と好調に推移しました。主に「品揃えの見直し」と「設備の一新」を実施し、品揃えでは、地域で親しまれている商品や、近隣で生産・漁獲された商品の品揃えを充実しました。設備については、冷蔵設備や陳列什器を一新し、お客さまがお買い回りしやすい売場レイアウトに変更しました。



## SDGsの取り組み

## 持続可能な社会への実現と企業の成長を目指します

当社では、地域の皆さまとともにより豊かな社会をつくっていくため、地域の活性化につながる活動を推進しております。その取り組みの一環として2019年度は、ご当地WAONを活用した地域エコシステムを進めるため、さっぽろ中核連携都市圏のほか、紋別市・北見市・苫小牧市・千歳市・釧路町の5つの自治体と「包括連携協定」を締結しました。

取り組みの一例として、ご当地WAONを活用し、イオンの店舗の他、商店街や交通機関の決済、行政サービスなど、様々なシーンにおいてWAON決済サービスを可能としました。利便性の向上はもちろんのこと、地域経済の活性化に寄与しております。

今後も、事業活動を通して持続可能な社会への実現と企業の成長を目指すとともにSDGsの目標達成に取り組んでまいります。



釧路町とイオン北海道は「協働のまちづくり」に関する包括連携協定を締結しました

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



# 株主優待制度のご案内

マックスバリュ北海道㈱との統合後の株主優待制度については、2020年3月1日より下記の新株主優待制度を導入いたしました。新制度の適用については、2021年2月末日の株主名簿に記載された株主さまを対象に、保有株式数に応じて新しい優待制度を適用いたします。

なお、2020年2月期末の株主名簿に記載された株主さまへのご優待内容については、従来通りの優待制度に基づいて贈呈いたします。

## 新ご優待制度について

新優待制度  
対象者

2021年  
2月期末の  
株主名簿に  
記載された株主さま

新優待  
内容

### ① 株主様ご優待券の贈呈

100株以上保有の株主さまへ、保有株式数に応じた「株主様ご優待券」を年1回贈呈します。

### ② イオンラウンジのご利用

引き続き500株以上保有の株主さまへ、イオンラウンジをご利用いただける「株主さまカード」を贈呈します。

保有株式数	100株～499株	500株～1,999株	2,000株以上
優待内容 (優待金額)	優待券100円券 ×25枚 (2,500円分)	優待券100円券 ×50枚 (5,000円分)	優待券100円券 ×100枚 (10,000円分)

### 優待制度変更のポイント

500株～999株保有の  
**優待金額**を  
従来の2,500円から  
**5,000円に増額**  
いたします。

## 特別口座に記録された株式をお持ちの株主の方へ

特別口座に記録された株式は、単元未満株式の買取り等を除き、特別口座のままでは売買等ができませんので、ご本人の証券会社等の口座にお振替えくださいますようお願い申し上げます。

お手続きの詳細につきましては、株主メモに記載の三井住友信託銀行㈱までお問い合わせください。

## 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
基準日	定時株主総会 毎年2月末日 期末配当金 毎年2月末日 そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

事務取扱場所 (郵便物送付先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031
(ホームページURL)	<a href="https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
公告方法	当社ホームページに掲載いたします。 <a href="https://www.aeon-hokkaido.jp/finance_03.html">https://www.aeon-hokkaido.jp/finance_03.html</a>

QRコード



## 会社概要 (2020年2月29日現在)

社名	イオン北海道株式会社
本社	〒003-8630 札幌市白石区本通21丁目南1-10
事業内容	総合小売業
設立	1978年4月5日
資本金	61億43万円
上場金融商品取引所 (証券コード7512)	東京証券取引所市場第一部 札幌証券取引所
決算期	2月末日

売上高	1,859億円 (2019年3月～2020年2月)
店舗数	イオン・SuC 40店舗 マックスバリュ・ザ・ビッグ 84店舗 まいばすけっと 38店舗 イオンバイク 1店舗
従業員数	7,994名
主要取引銀行	北洋銀行、三井住友信託銀行、みずほ銀行、 北海道信用農業協同組合連合会